スズメバチの巣の駆除事業について

1 経緯

区はハチについて、植物の受粉を促し、害虫を捕食することから、農作物や生態系に一定の役割を果たしている益虫と捉えてきた。ハチはむやみに刺激を加えない限り人を攻撃することはなく、区はこれまで公園や街路樹等、公共性の高い場所の危険性を勘案のうえ巣の駆除を行ってきた。また、区民からの相談に対しては危険を回避する助言等を行うとともに、駆除の求めに対しては業者紹介にとどめ、共存・共生を図ってきた。

しかしながら、区内の都市化が一段と進み、区民が日常生活を過ごす行動範囲にハチが進出し、区民とハチが接触する機会が増えてきている。特にスズメバチは他のハチと比べて攻撃性が高く、巣に生息する個体数が多いため、不用意に巣を刺激してしまうと大きな刺傷被害を受けることがある。

このような状況から、今後、区民から相談のあったスズメバチの巣の駆除については、区が行い、スズメバチによる区民の刺傷被害を防止していくこととする。

2 事業の概要

(1) 事業の流れ

区民（土地・建物所有者、管理者等）から駆除依頼を受け、区職員がスズメバチの巣を確認のうえ、委託業者が駆除する。

(2) 対象の巣

スズメバチの巣

なお、アシナガバチ等の危険性の低いハチの巣の駆除は、従来どおり駆除の必要性に関する助言及び駆除業者の紹介等を行う。

(3) 対象となる営巣場所

区内の私有地内（一般住宅、集合住宅、店舗及び事務所等）

(4) その他

概ね3メートル以上の高さにある巣や構造物等の解体や破壊を伴う巣など、巣の状況によっては、駆除できない場合がある。

3 実施期間

令和2年6月1日から令和2年11月30日まで

4 事業経費

275万円（100件想定）

5 今後の予定

令和2年5月中旬	業者選定（入札及び委託契約締結）
下旬	周知（区報・ホームページ）
6月1日	事業開始
11月30日	事業終了（令和2年度分）

以 上